

## ゼンショーHDが新株式を発行—格付への影響は限定的だが財務改善効果进行评估

以下は、株式会社ゼンショーホールディングス（証券コード：7550）の新株式の発行と株式売出しについての株式会社日本格付研究所（JCR）の見解です。

### ■見解

- (1) 本日、当社は公募による新株式の発行と当社株式の売出しを行うことを取締役会で決議したと公表した。これによる資本金および資本準備金の増加額は約499億円となり、全額をM&A待機資金として充当する方針である。依然として自己資本に対する有利子負債の額は高水準にあるため、JCRは本件をもって直ちに格付に影響を及ぼすものではないとみているが、財務体質の強化が見込まれる。
- (2) 当社は24/3期第2四半期決算発表時に、通期業績予想を上方修正した。24/3期営業利益は510億円（前期比134.7%増）と、過去最高益となった23/3期を大幅に更新する見込みである。行動制限の撤廃に伴い外食需要が持ち直していること、およびSnowFox社他を子会社化したことが上方修正の要因である。引き続き、既存事業の着実な成長と新規事業の収益寄与の進捗を確認するとともに、さらなる財務構成の改善動向に注目していく。

（担当）殿村 成信・石崎 美瑛

### 【参考】

発行体：株式会社ゼンショーホールディングス

長期発行体格付：BBB+ 見通し：安定的

### ■留意事項

本文書に記載された情報は、JCRが、発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものです。ただし、当該情報には、人為的、機械的、またはその他の事由による誤りが存在する可能性があります。したがって、JCRは、明示的であると黙示的であるとを問わず、当該情報の正確性、結果、的確性、適時性、完全性、市場性、特定の目的への適合性について、一切表明保証するものではなく、また、JCRは、当該情報の誤り、遺漏、または当該情報を使用した結果について、一切責任を負いません。JCRは、いかなる状況においても、当該情報のあらゆる使用から生じうる、機会損失、金銭的損失を含むあらゆる種類の、特別損害、間接損害、付随的損害、派生的損害について、契約責任、不法行為責任、無過失責任その他責任原因のいかんを問わず、また、当該損害が予見可能であると予見不可能であるとを問わず、一切責任を負いません。また、JCRの格付は意見の表明であって、事実の表明ではなく、信用リスクの判断や個別の債券、コマーシャルペーパー等の購入、売却、保有の意思決定に関して何らの推奨をするものでもありません。JCRの格付は、情報の変更、情報の不足その他の事由により変更、中断、または撤回されることがあります。格付は原則として発行体より手数料をいただいております。JCRの格付データを含め、本文書に係る一切の権利は、JCRが保有しています。JCRの格付データを含め、本文書の一部または全部を問わず、JCRに無断で複製、翻案、改変等を行うことは禁じられています。

### ■NRSRO登録状況

JCRは、米国証券取引委員会の定めるNRSRO（Nationally Recognized Statistical Rating Organization）の5つの信用格付クラスのうち、以下の4クラスに登録しています。(1)金融機関、ブローカー・ディーラー、(2)保険会社、(3)一般事業法人、(4)政府・地方自治体。

### ■本件に関するお問い合わせ先

情報サービス部 TEL：03-3544-7013 FAX：03-3544-7026

株式会社 日本格付研究所

Japan Credit Rating Agency, Ltd.  
信用格付業者 金融庁長官（格付）第1号

〒104-0061 東京都中央区銀座5-15-8 時事通信ビル